

内之浦小学校 創立 150 周年式典

明治5年（西暦1872年）に「欽明館」として開校した内之浦小学校は令和4年に創立150周年を迎えました。これを記念して11月12日に内之浦銀河アリーナにて内之浦小学校創立150周年記念式典が開催されました。式典では4・5・6年生と内之浦小学校卒業生による「南方棒踊り」の披露や6年生の乙田蓮理さんの「児童代表誓いのことば」の発表に来場者からは大きな拍手がおこりました。記念事業実行委員会のご尽力や多くの方々のご支援により、感動と笑顔に包まれた式典となりました。



高山中学校 防災訓練

11月10日、高山中では地震・津波を想定した防災訓練を実施しました。全校生徒・職員で一齐に「憩いの家公園」まで避難しました。移動に要した時間は約10分ほどでしたが、生徒は落ち着いて避難行動をとることができました。

また、11月11日に行われた町内一斉シェイクアウト訓練にも参加しました。生徒には事前に予告することなく実施しましたが、落ち着いて机の下に隠れて、身を守る行動をとることができました。もしもの時のために、これからも定期的に訓練を実施して、防災意識を高めていきたいと思います。

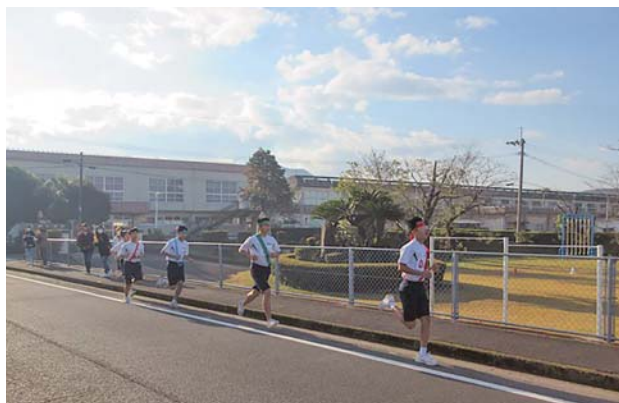
波野小学校 地域ジュニア福祉体験教室

11月15日に、県の介護実習・普及センターから講師を迎え、5・6年生の地域ジュニア福祉体験教室がありました。

児童はまず、ユニバーサルデザイン（UD）について学びました。UDには道具などの「もののUD」と人の行動の「心のUD」があることを知りました。

また、車椅子などの自助具を使った体験を通して、障がいの有無にかかわらず身の回りの道具を工夫することで、誰もが暮らしやすい社会につながることを理解していました。

これからの生活の中で、バリアフリーについて考えるよい機会となりました。



国見中学校 駅伝大会

12月10日、校内駅伝大会を実施しました。好天に恵まれ、出場した生徒は応援の声を背にして、全力で走り禱をつなぎました。大会運営では、生徒会保健部が中心となり、互いに協力し合いながら主体的に取り組みました。

また、保護者や地域の方々、国見小の児童の皆さんが大きな声援を送ってくださいました。PTA保健部の皆さんには、立哨の協力をいただき、安心・安全に配慮したスムーズな大会運営ができました。生徒や地域のエネルギーに満たされた一日となりました。